

インターネットプロバイダー事業に関するアンケート

※ 本アンケートはISP事業を行っている方々に対するアンケートです

お忙しいところ大変恐縮ですが、該当する項目を○印で選択、またはご記入の上、12月20日（木）までに返信用封筒、または、FAX（03-5456-2381）にてご返送をお願い申し上げます。

※ WEB よりアンケート用紙をダウンロード出来ます。そちらにご記入いただき返信用封筒での返送、FAX またはメール返信（info@jaipa.or.jp）でも結構です。

http://www.jaipa.or.jp/info/2007/2007_ISP.pdf [PDF]

http://www.jaipa.or.jp/info/2007/2007_ISP.doc [WORD]

貴社名	所属部署・ご担当者名	ご連絡先
		TEL : FAX : e-mail :
主な業種 :		
後日調査報告書をお送りいたします。住所変更等ありましたら以下にご記入ください。 新連絡先 :		

Q1.貴社のインターネットサービスプロバイダー事業について教えてください。(1つに○印)

1. 利用者が全国にいるインターネットサービスプロバイダーである 【Q2～】
2. 利用者が特定地域に集中したインターネットサービスプロバイダーである 【Q1-1～】
3. ローミングを利用して全国にAPがあるインターネットサービスプロバイダーである 【Q2～】

Q1-1. 「Q1」で「2」と答えた企業に伺います。利用者が集中している地域はどこですか。

() 都 道 府 県

Q2.インターネット接続および関連サービスについて、以下の該当するところに○をご記入ください。

項目	自社	他社利用	一部他社	項目	自社	他社利用	一部他社
1.接続	—	—	—	3.サービスなど	—	—	—
ダイヤルアップ				メール			
フレッツ ISDN				Web			
ADSL				News			
光				IP電話			
モバイル				ブログ			
無線				SNS			
海外				ウイルス対策			
2.設備	—	—	—	迷惑メール対策			
サーバ				サポート			
IPアドレス							
ネットワーク管理							

Q3. 貴社は AS (Autonomous System) 番号を取得していますか。(1つに○印)

1. 取得している (西暦) 年から 2. 取得していない

Q4. 2007年9月末における接続サービスの個人会員、法人会員の契約件数はそれぞれどのくらいですか。(1つに○印)

個人会員と法人会員の区別を (している ・ していない)

※法人会員と個人会員の区別をしていない場合には、<個人契約件数>の欄で選択してください。

■個人契約件数

- | | | |
|-------------------|------------------|-------------------|
| 1. 1,000 件未満 | 4. 1 万件～5 万件未満 | 7. 50 万件～100 万件未満 |
| 2. 1,000 件～5 千件未満 | 5. 5 万件～10 万件未満 | 8. 100 万件以上 |
| 3. 5 千件～1 万件未満 | 6. 10 万件～50 万件未満 | |

■法人契約件数

- | | | |
|--------------------|-------------------|-----------------|
| 1. 100 件未満 | 4. 1,000 件～5 千件未満 | 7. 5 万件～10 万件未満 |
| 2. 100 件～500 件未満 | 5. 5 千件～1 万件未満 | 8. 10 万件以上 |
| 3. 500 件～1,000 件未満 | 6. 1 万件～5 万件未満 | |

Q5. 貴社のインターネットサービスプロバイダー事業における前期売上高 (2006年4月～2007年3月の間に到来した決算期) はいくらですか。おおよその売上高を以下の選択肢から選んでください (1つに○印)

- | | | | |
|-------------------|-------------|---------------|---------------|
| 1. 5000 万円未満 | 3. 1～3 億円未満 | 5. 5～10 億円未満 | 7. 20～50 億円未満 |
| 2. 5000 万円～1 億円未満 | 4. 3～5 億円未満 | 6. 10～20 億円未満 | 8. 50 億円以上 |

Q6. 貴社のインターネットサービスプロバイダー事業における前期営業利益 (2006年4月～2007年3月の間に到来した決算期) はいくらですか。おおよその営業利益を以下の選択肢から選んでください。(1つに○印)

- | | | |
|-----------------------|-------------------|------------------|
| 1. 1000 万円以上のマイナス | 4. 500 万円未満 | 7. 5000 万～1 億円未満 |
| 2. 500～1000 万円未満のマイナス | 5. 500～1000 万円未満 | 8. 1～5 億円未満 |
| 3. 500 万円未満のマイナス | 6. 1000～5000 万円未満 | 9. 5 億円以上 |

Q7. 貴社のインターネットサービスプロバイダー事業における収支 (2006年4月～2007年3月の間に到来した決算期) はどうでしたか。プラスあるいはマイナスの方は、あわせて売上高に対する利益率もご回答ください。(1つに○印)

- | | | | |
|------------|----------|------------|------------|
| 1. 収支はプラス | (1. ～5% | 2. 5～10% | 3. 10%～) |
| 2. 収支はトントン | | | |
| 3. 収支はマイナス | (1. ～-5% | 2. -5～-10% | 3. -10%～) |

Q8. 貴社のインターネットサービスプロバイダー事業の売上 (2006年4月～2007年3月の間に到来した決算期末) のうち、インターネット接続サービス事業が占めるおおよその割合をご回答ください。

インターネット接続サービス事業 全体の () 割

Q9.「Q8」の接続サービス事業以外は、何をしていますか。以下の選択肢から選んでください。(該当項目すべてに○印)

- | | |
|---------------------|---------------|
| 1. ホスティングサービス | 5. IP 電話 |
| 2. ドメイン取得・管理などのサービス | 6. セキュリティサービス |
| 3. SI・受託コンサルタントサービス | 7. その他 () |
| 4. コンテンツ作成・提供 | |

ホスティング事業を行っている方、ドメイン関係の事業を行っている方は、お手数ですが同封しました、「ホスティング事業に関するアンケート」、「ドメイン名登録事業者向けアンケート」も同様にご回答をお願い申し上げます。

Q10.貴社のインターネットサービスプロバイダー事業の経営に関して、以下の選択肢から選んでください。(1つに○印)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1. 事業の拡大を図る【Q11へ】 | 4. リストラや事業縮小を考えている |
| 2. 現状を維持する【Q11へ】 | 5. 廃業を考えている |
| 3. 他社との事業統合を考えている | 6. その他 () |
| 4. 業種転換を考えている | |

Q11.「Q10」で「1」または「2」を選択した方に伺います。具体的にどのようなことをお考えですか。以下の中から該当するものに○をつけてください。(該当項目すべてに○印)

- | | |
|------------------------------------|-------------|
| 1. インターネット接続サービスの会員獲得に力をいれる | 5. ECに力をいれる |
| 2. IP 電話など、ネットワークの付加価値を高めることに力をいれる | 6. その他 () |
| 3. ホスティングに力をいれる | |

Q12.インターネット接続の会員獲得や維持のために現在力を入れているサービスをご回答ください。(最大3つまで○印)

- | | | |
|----------------------|-----------------|----------------|
| 1. ホームページ作成支援サービス | 10. ストレージ | 19. ワンナンバーサービス |
| 2. ブログ | 11. 大容量メール | 20. 海外でのネット接続 |
| 3. ソーシャルネットワーキングサービス | 12. 携帯電話へのメール転送 | 21. 有害情報対応 |
| 4. IP 電話 | 13. ウイルス対策 | 22. 暗号化対応 |
| 5. TV 電話 | 14. スпам対策 | 23. 不正アクセス対応 |
| 6. 音楽ダウンロード配信 | 15. 決済サービス | 24. 出張サポート |
| 7. 動画ストリーミング配信 | 16. オークション | 25. その他 () |
| 8. ビデオ・オン・デマンド | 17. ショッピング | |
| 9. IP テレビ放送 | 18. ホットスポット | |

Q13.IPv6 への対応を行っていますか。(1つに○印)

- | | |
|---------------|-----------------|
| 1. すでに対応済み | 4. 導入予定 (年 月) |
| 2. 設備の一部で対応済み | 5. 予定はない |
| 3. 検討中 | (その理由 () |

Q13-1. IPv4アドレスに関して、今後数年で未割り振り領域がなくなり、割り振りが終了する見通しであることはご存知ですか。

- | | |
|----------|---------|
| 1. 知っている | 2. 知らない |
|----------|---------|

Q13-2. IPv4アドレスの割当が終了した後、どのように対応する予定ですか。

1. IPv6のみ提供	4. わからない
2. トランスレータの設置で出来るだけ長くIPv4を提供	5. その他
3. 検討していない	()

Q13-3. 貴社のISPサービスにおけるIPv6接続サービスの提供状況（及び提供予定）は次のうちのどれにあたりますか。（最もあてはまるもの1つに○印）

1. 既に商用または実験サービスを提供している
2. 商用または実験サービスの提供を予定している
3. 当面提供する予定はない

Q13-4. 半数以上のISPがIPv6接続サービスを提供しだすのはいつごろと考えていますか。

() 年（西暦）ごろ

Q13-5. IPv6接続サービスの最大のターゲットと考えられる分野は次のうちどれですか。（一般論として最もあてはまるもの1つに○印）

1. 一般利用者	4. 法人（事業者間での特定利用）
2. 法人（法人利用者が提供するサービス用）	5. その他（
3. 法人（事業者が一般利用者と同様に利用）	()

Q13-6. IPv6接続サービスの利用目的として最も多いと考えられるものは次のうちどれですか。（一般論として最もあてはまるもの1つに○印）

1. メール及びホームページ閲覧
2. 個人向け特定アプリケーションでの利用（VOD、VoIP等）
3. 端末や機器の外部制御での利用（ネットワークカメラ等）
4. センサや計測機器等を最大に接続したシステムでの利用
5. 事業者間接続・業務用システムでの利用
6. その他（
()

Q13-7. IPv6接続サービスの提供における事業的な課題として最も大きいと考えられるものは次のうちどれですか。（最もあてはまるもの1つに○印）

1. 対応機器の価格
2. 設備の更新に掛かる手間及びコスト
3. 利用者機器の置き換えに掛ける手間及びコスト
4. 想定されるトラブル等の情報不足・移行リスク
5. IPv6に詳しい技術者の不足
6. 運用ポリシー等の変更及びノウハウ
7. その他（
()

Q13-8. IPv6接続サービスの提供における技術的な課題として最も大きいと考えられるものは次のうちどれですか。（最もあてはまるもの1つに○印）

1. OSや端末における実装の差異
2. アドレス管理方法・ノウハウ不足
3. IPv4との共存方法
4. DNS等主要サーバ類の運用・信頼性
5. セキュリティ技術の運用・管理
6. 上流網の確保（バックボーンへの接続・信頼性）
7. その他（
()

【迷惑メール対策関連について】

Q14.迷惑メール対策として、以下の Out Bound Port 25 Block (OP25B) 対策を行っていますか。

行っている場合で、すでに対策がすすんでいるところは「対策完了」に○印を、(複数対策箇所がある場合等で) 現在対策途中のところは「実施途中」に○印を、対策を行っていない場合で予定しているところは開始予定日を、予定が無い場合には「無い」に○印とその理由をご記入ください。

また、Submission Port の提供の有無も同様にご記入ください。

		対策完了	実施途中	予定 (開始予定日)	検討中	無い (理由をご記入ください)	
ルータ				年 月			
サーバ	自社ネットワークの外側から			年 月			
	自社ネットワークの内側から			年 月			
	Submission Port の提供を行っている			年 月			

※上記「Q14」で「対策完了」「実施途中」に1つでも「○」がついた方は、「Q14-1」へ、それ以外の方は、「Q15」へ進んでください。

Q14-1. 「Q14」において提供していると回答された企業に伺います。OP25B 導入の際に、どのような問題が生じましたか。

(該当項目すべてに○印)

1. 特に問題は生じなかった	3. ユーザからクレームが来た
2. 傘下のプロバイダーにおいてメールサービス提供に支障が生じた	4. その他 ()

Q15.OP25B 以外でも迷惑メール対策導入の際にどのような問題が生じましたか。

Q16.貴社が提供されている電子メールサービスを利用して送信される電子メールは、送信ドメイン認証技術に対応していますか。また、電子メールを受信する際に、送信ドメインの認証等は行っていますか。

行っている場合で、すでに対策がすすんでいるところは「対策完了」に○印を、(複数対策箇所がある場合等で) 現在対策途中のところは「実施途中」に○印を、対策を行っていない場合で予定しているところは開始予定日を、予定が無い場合には「無い」に○印とその理由をご記入ください。

		対策完了	実施途中	予定 (開始予定日)	検討中	無い (理由をご記入ください)	
送信	SPF (SenderID)			年 月			
	DKIM (DomainKeys)			年 月			
受信	SPF (SenderID)			年 月			
	DKIM (DomainKeys)			年 月			

※上記「Q16」で「対策完了」「実施途中」に1つでも「○」がついた方は、「Q16-1」へ、それ以外の方は、「Q17」へ進んでください。

Q16-1. 「Q16」において受信する際に、送信ドメインの認証を行っているかと回答された企業に伺います。送信ドメイン認証結果を利用したフィルタリングサービス等は提供されていますか。(1つに○印)

行っている場合には、そのサービスの内容を、行っていない場合には、その理由をご記入ください。

1. 行っている (サービスの内容))
2. 行っていない (理由))

Q17.迷惑メール対策サービスを導入されていますか。(複数回答可)

1. ベンダーの提供するサービスを導入している 【Q17-1 へ】
2. ベンダーの提供するサービスを導入予定である 【Q17-4 へ】
3. 自社オリジナルの迷惑メール対策サービスを実施している 【Q17-1 へ】
4. 自社オリジナルの迷惑メール対策サービスを導入予定である 【Q17-4 へ】
5. 現在導入しておらず、今後も導入する予定はない 【Q17-4 へ】

Q17-1. 「Q17」において「1」または「3」と回答された方に伺います。迷惑メールを検知したときどのような対応を行っていますか。(該当項目すべてに○印)

1. 隔離フォルダを設け、ユーザが閲覧・処理することができる	
2. サブジェクトに[Spam]等のスタンプを付けてメールボックスに送る	
3. メールヘッダに何らかのスタンプ等を付けてメールボックスに送る	
4. 削除する	
5. その他 ()

Q17-2. 「Q17」において「1」または「3」と回答された方に伺います。提供価格、または申し込み手続きはどうしていますか。(該当項目すべてに○印)

1. 有償提供 (申し込み手続きは、	a. オンライン	b. 郵送	c. デフォルトオン)
2. 無償提供 (申し込み手続きは、	a. オンライン	b. 郵送	c. デフォルトオン)

Q17-3. 「Q17」において「1」または「3」と回答された方に伺います。現在、どのような迷惑メールフィルタリングをする技術を利用していますか。(該当項目すべてに○印)

1. 自社のメールサーバに対して大量のメール送信を行っている IP アドレスからの接続拒否
2. 過去に自社のメールサーバに対して大量のメール送信を行ったことのある (現在は行っていない) IP アドレスから送信されるメールをフィルタリング
3. ベンダーの提供する IP アドレスリスト等、外部のスパムブラックリストに掲載された IP アドレスから送信されてくるメールのフィルタリング
4. 悪意のあるプログラムがダウンロードされる URL が記載されているメールのフィルタリング
5. HTTP メールフィルタリング
6. 言語別のフィルタリング
7. サブジェクトにおけるキーワードフィルタリング
8. メール本文におけるキーワードフィルタリング
9. ユーザ設定におけるホワイトリストによるフィルタリング (指定ドメインまたはアドレスのみの受信)
10. ユーザ設定によるブラックリストによるフィルタリング (指定ドメインまたはアドレスの受信拒否)
11. ユーザ設定による添付ファイル名によるフィルタリング
12. ベイジアンフィルタリング
13. その他 ()

Q17-4. 迷惑メール対策サービスを実施する上での課題は何ですか。まだサービスを導入されていない方もご回答ください。(該当項目すべてに○印)

1. ユーザ単価が高い
2. 導入費用が高い
3. コストに見合った収益が得られない
4. 運用負荷が高い
5. ユーザからのニーズがない
6. ベンダーからの勧誘がない
7. サポートが出来ない
8. デフォルトオン (申し込み不要のサービス提供) を導入したいが、通信の秘密の保護との関係で必要となるユーザの同意をとることが困難
9. 特に理由はない
10. その他 ()

Q18. 迷惑メール、スパマー対策として、Out Bound Port 25 Block (OP25B)、送信ドメイン認証、フィルタリング以外に実施又は導入予定の対策があればご記入ください。(契約時の本人確認方法の厳格化、オンラインサインアップの停止等)

【Web フィルタリング (URL フィルタリング) について】

Q19.Web フィルタリングは導入されていますか。

1. 導入している【Q19-1 へ】 2. 導入予定である【Q20 へ】 3. 予定はない【Q19-3 へ】

Q19-1「Q19」で「1」とご回答された方に伺います。その形態はどのようなものですか。

1. Gateway に設置する Proxy タイプ 3. ウイルス対策ソフトの機能を推奨している
2. クライアントにインストールするソフトウェアタイプ 4. その他 ()

Q19-2.「Q19」で「1」と回答された方に伺います。提供価格、または申し込み手続きはどうしていますか。(該当するものすべてに○印)

1. 有償提供 (申し込み手続きは、 a. オンライン b. 郵送 c. デフォルトオン)
2. 無償提供 (申し込み手続きは、 a. オンライン b. 郵送 c. デフォルトオン)

Q19-3.「Q19」で「3」と回答された方に伺います。理由は以下のどれに該当しますか。(該当するものすべてに○印)

1. ユーザ単価が高い 6. 誰も営業に勧めにこない
2. 導入費用が高い 7. 自社サポートができない
3. コストに見合った収益が得られない 8. 特に理由はない
4. 自社導入では運用負荷が高い 9. その他 ()
5. ユーザからのニーズがない

【セキュリティ対策ソフトについてお聞きします】

Q20.貴社ではユーザに対して、Web 上や会報、メールマガジン等でセキュリティ対策ソフトの導入を勧めていますか。

1. はい
2. いいえ

Q21.貴社ではセキュリティ対策ソフトの販売は行っていますか。

1. はい【Q21-1 へ】
2. いいえ【Q21-3 へ】

Q21-1.「Q21」で「1」と回答された方に伺います。どのような形態で販売されていますか。

1. ISP 料金と一緒に支払い可能な月額タイプのもの 3. 一年ごとに更新が必要な年額タイプのもの
2. 一年ごとに更新が必要な年額タイプのもの (パッケージ箱の販売)
(ソフトウェアダウンロード販売) 4. その他 ()

Q21-2.「Q21」で「1」と回答された方に伺います。提供価格、または申し込み手続きはどうしていますか。(該当するものすべてに○印)

1. 有償提供 (申し込み手続きは、 a. オンライン b. 郵送 c. デフォルトオン)
2. 無償提供 (申し込み手続きは、 a. オンライン b. 郵送 c. デフォルトオン)

Q21-3.「21」で「2」と回答された方に伺います。理由は以下のどれに該当しますか。(該当するすべてに○印)

1. ユーザ単価が高い 6. 誰も営業にこない
2. 導入費用が高い 7. 自社サポートができない
3. コストに見合った収益が得られない 8. 特に理由はない
4. 自社導入では運用負荷が高い 9. その他 ()
5. ユーザからのニーズがない

【BotNet についてお聞きします】

Q22.BotNet でお困りの点があれば可能な範囲でご記入ください。

Q23.BotNet 対策で現在対応している手段があれば可能な範囲でご記入ください。

Q24.BotNet 対策で今後導入する予定の対策があれば可能な範囲でご記入ください。

Q25.BotNet 対策を行っていない、または考えていない場合は理由をご記入ください。

【契約者本人確認についてお聞きします】

Q26.契約者の本人確認はどのように行っていますか。(該当するすべてに○印)

1. 契約に際して、身分証明書の写しの提出等を求めている
 2. 申込者の住所宛に郵送物 (ID、パスワード等) を送付し、到達してから契約者が利用できるようにしている
 3. 契約時に工事を行うことにより居所確認を行っている
 4. 申し込み後、サンキューレターを発送し、不達の場合は契約を解除する
 5. 上記以外 ()
 6. 行っていない

Q27.利用者の料金決済方法は、どのように行われていますか。(該当するすべてに○印)

- | | |
|--------------|----------|
| 1. クレジットカード | 4. コンビニ |
| 2. 口座自動引き落とし | 5. 持参 |
| 3. 金融機関への振込 | 上記以外 () |

【無線LANのセキュリティ対策の必要性の案内についてお聞きします】

Q28.無線LANのセキュリティ対策促進のため、対策の必要性を訴える内容を、ホームページやメール等により加入者等にお知らせしていますか。

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. している | 3. していない (今後もする予定無し) |
| 2. していない (今後、する予定有り) | 4. その他 () |

Q29. FON サービス(注)を禁止していますか。禁止している場合、どのように禁止していますか。(例：第三者利用の禁止を規定、FON サービスの利用禁止を規定 等)

1. している → (どのように：

)

2. していない(今後、する予定有り)

3. していない(今後もする予定無し)

4. その他(

)

(注 ユーザ自身が自ら無線LAN基地局を購入・設置し、ユーザ同士で無線LAN基地局を利用しあう公衆無線LANサービス)

【プロバイダ責任制限法などに基づく発信者情報開示請求についてお聞きします】

Q30. 発信者情報開示請求を受けたことがありますか。

1. はい【Q31～】

2. いいえ【Q33～】

Q31. Q30にて「1. はい」と回答された企業に伺います。請求に対する対応のうち、行ったことがある内容はどれですか。(複数回答可)

1. 内容の違法性が明白と判断して、情報を開示した

2. 内容の違法性はないと判断して、情報の開示を拒否した

3. 違法性の判断は行えないので、情報の開示を拒否した

4. 発信者への意見照会で同意が得られたため、情報を開示した

5. 発信者への意見照会で同意が得られなかったため、情報の開示を拒否した

6. その他(

)

Q32. Q30にて「1. はい」と回答された企業に伺います。情報の開示を拒否した結果、訴訟に発展したケースはありますか。

1. はい

2. いいえ

【警察からの捜査関係事項照会について】

Q33. 警察からの捜査関係事項照会を受けたことがありますか。

1. はい【Q34～】

2. いいえ【Q35～】

Q34. Q33にて「1. はい」と回答された企業に伺います。照会に対する対応のうち、行ったことがある内容はどれですか。(複数回答可)

1. 求めに応じて、具体的な契約情報まで開示した

2. 求めに応じて、契約の有無などの最低限の情報のみ開示した

3. 照会の段階では、一切情報は開示しなかった

4. その他(

)

Q35. 捜査関係事項照会を経る・経ないにかかわらず、情報の開示について強制執行（差押）に発展したケースはありますか。

1. はい
2. いいえ

【迷惑行為に対するユーザへの対応状況について】

Q36. 指摘・依頼に基づいて、加入者が行っていると思われる迷惑行為（誹謗中傷の書き込みや、有害情報やウイルスファイルのアップロード、大量のメール送信など、インターネット上で他の利用者に迷惑をかける行為）に対して、何らかの対処を行ったことがありますか。

1. はい【Q37へ】
2. いいえ【Q38へ】

Q37. Q36にて「1. はい」と回答された企業に伺います。迷惑行為に対する対応のうち、行ったことがある内容はどれですか。（複数回答可）

1. 該当加入者に問い合わせを受けている旨のメール・手紙を送った
2. 該当加入者に警告を行うメール・手紙を送った
3. 該当加入者に警告を行う電話をかけた
4. 該当加入者のアカウントの一時停止・セッションの切断をした
5. 該当加入者を強制退会させた
6. その他（

）

【違法・有害情報への対応について】

Q38. 権利侵害情報（名誉毀損や著作権侵害など）や違法情報（わいせつ画像や児童ポルノ、薬物の取引など）、有害情報（死体画像や自殺の誘引、暴力的な表現など）に対して、削除や削除依頼、警告などの対応を行っていますか。（複数回答可）

1. 自発的にウェブサイトを見回り、問題のある情報を発見した場合には削除などの対応を行っている
2. 権利者や利用者などからの通報を受けて削除などの対応を行っている
3. インターネット・ホットラインセンターや警察機関からの削除依頼に基づいて削除などの対応を行っている
4. 法務省人権擁護機関からの削除要請に基づいて削除などの対応を行っている
5. 削除や削除依頼、警告などは行っていない
6. その他（

）

Q39. 違法・有害情報の削除などの対応について、利用規約・契約約款などに規定を設けていますか。

1. 「違法・有害情報への対応等に関する契約約款モデル条項」(※)を利用規約・契約約款などに導入している
2. 「違法・有害情報への対応等に関する契約約款モデル条項」(※)を導入しているわけではないが、同様の内容を担保した利用規約・契約約款などを採用している
3. 特に規定はないが、プロバイダ責任制限法関係ガイドラインや「インターネット上の違法な情報への対応に関するガイドライン」(※)を参考にしている
4. 特に規定はなく、プロバイダ責任制限法関係ガイドラインや「インターネット上の違法な情報への対応に関するガイドライン」(※)も参考にしていない
5. その他（

）

※ 平成 18 年 11 月に、総務省の協力のもと、(社) 電気通信事業者協会・(社) テレコムサービス協会・(社) 日本インターネットプロバイダー協会・(社) 日本ケーブルテレビ連盟の 4 団体が策定したものを。

Q40. 削除などの対応を行っている企業に伺います。具体的にどのような対応を行いますか。(複数回答可)

1. 自ら直接削除を行っている 2. 削除するよう依頼や警告を発している 3. いったん依頼や警告を発し、応じない場合には直接削除を行っている 4. その他 ()
---	---

Q41. 違法・有害情報に対して削除などの対応を行っている企業に伺います。2007 年 4 月～9 月の半年間で削除などの対応を何件実施しましたか。総削除件数をお答えください。また、可能であれば、その内訳を下の表にご記入ください。(正確な数字がわからない場合は約〇〇件でお答えください。)

総削除件数：() 件

内訳

情報の分類	削除(削除するよう依頼・警告することも含む)件数
権利侵害情報(著作権・商標権侵害を除く。名誉毀損など)	件
著作権・商標権侵害情報	件
違法情報(わいせつ、児童ポルノ、売春斡旋、児童の性交等への誘引、規制薬物の譲渡、口座売買、携帯電話の無断譲渡など)	件
有害情報(死体画像、自殺の誘引、違法行為の請負・仲介・誘引など、公序良俗に反すると各企業の約款で定めたもの)	件
その他	件

お忙しいところ多くの項目のアンケートにご協力いただきましてありがとうございます。調査報告書が完成いたしましたら、送付させていただきます。

「ホスティング事業」、「ドメイン名登録事業」もされている方は、お手数ですが、「ホスティング事業に関するアンケート」、「ドメイン名登録事業者向けアンケート」にもご協力いただければ幸いです。

今後ともなにとぞよろしくお願い申し上げます。